

北東アジア動向分析

●中国(東北三省)

2019年の東北三省主要経済指標

2019年東北三省の実質域内総生産(GRP)成長率は、遼寧省が前年同期比5.5%増の2兆4910億元、吉林省が同3.0%増の1兆1727億元、黒龍江省が同4.2%増の1兆3613億元であった。三省とも全国平均の成長率(同6.1%増)を下回り、東北地域の経済振興は依然として大きな課題が残っている。ただ、東北三省の約半分の経済規模を持つ遼寧省は全国平均に近い水準に達しており、今後けん引役を果たすことになるだろう。

東北三省の工業生産の動向を見ると、2019年の一定規模の工業企業(年間売上高2000万元以上)の付加価値増加率は、遼寧省が前年同期比6.7%増、吉林省が同3.1%増、黒龍江省が同2.8%増となり、遼寧省は全国平均の同5.7%増を上回った。遼寧省におけるハイテク製造業の同増加率は18.7%増になったほか、私営企業は同23.7%増となり、ハイテク産業と民営企業の成長が著しい。

投資動向を示す2019年の固定資産投資額(農家除く)をみると、遼寧省は前年同期比0.5%増、吉林省は同16.3%減、黒龍江省は同6.3%増となり、三省の間に大きなばらつきがみられた。黒龍江省は全国平均の同5.1%増を上回ったが、遼寧省の

伸び悩みと吉林省の減少は東北経済の振興に影響を及ぼしている。吉林省の第一次産業は同51.4%減、第二次産業は同37.7%減、第三次産業は同4.9%減となっており、投資額の増加は喫緊の課題であろう。

消費の動向をみると、2019年の社会消費品小売総額は、遼寧省が前年同期比6.1%増の1兆5009億元、吉林省が同3.4%増の7777億元、黒龍江省が同6.2%増となった。三省とも全国平均(同8.0%増)を下回ったが、とりわけ吉林省の社会消費品小売総額は伸び悩んでいる。遼寧省と黒龍江省の自動車類小売総額はそれぞれ6.7%減、9.4%減となり、基幹産業である自動車産業の消費拡大が求められる。

2019年の貿易動向をしてみると、輸出入額の伸び率は、遼寧省が前年同期比4.0%減(7255億元)、吉林省が同4.5%減(1302億元)で、黒龍江省が同6.7%増(1866億元)となった。黒龍江省は全国平均(同3.4%増)を上回ったが、遼寧省と吉林省は大きく下回る結果となり、東北地域をめぐる輸出入情勢は依然として厳しい。

2019年の消費者物価指数(CPI)は、遼寧省が前年同期比2.4%上昇、吉林省が同3.0%上昇、黒龍江省は同2.8%上昇した。三省とも全国平均(2.9%)に近い

値で推移している。食品・煙草・酒類価格では遼寧省が同6.1%上昇、吉林省は同7.5%上昇し、上昇幅はやや大きかった。

中韓(長春)国際協力示範区の設定

2020年4月21日、国務院は「中韓(長春)国際協力示範区全体方案」を承認した。長春市を中心にして512平方キロメートルに及ぶ範囲に韓国との経済協力を重点的に推進する政策である。主なターゲット産業はハイテク機械・人口知能製造業、医薬産業、健康食品産業の3つを挙げ、いずれも長春市にとって今後重要となる産業である。吉林省は東北三省の中で唯一自由貿易試験区を持たない省であり、今回の国際協力示範区の承認を機に、省全体の国際連携レベルを大きく格上げする狙いがある。国務院2012年に吉林省延辺朝鮮族自治州を中心とした「中国図們江区域(琿春)国際協力示範区」を承認したが、面積は約90平方キロメートルと狭く、国境地域で経済規模も限られていた。今回は省都の長春市を中心にしたほか、面積も5倍以上に拡大させ、インフラ整備や外国投資、国内連携の活発化を目指している。

新潟県立大学国際地域学部講師・
ERINA 共同研究員
穆堯芊

		2016年				2017年				2018年				2019年			
		中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江
経済成長率(実質)	%	6.7	▲2.5	6.9	6.1	6.9	4.2	5.3	6.4	6.6	5.7	4.5	4.7	6.1	5.5	3.0	4.2
工業生産伸び率(付加価値額)	%	6.0	▲15.2	6.3	2.0	6.6	4.4	5.5	2.7	6.2	9.8	5.0	3.0	5.7	6.7	3.1	2.8
固定資産投資伸び率(名目)	%	8.1	▲63.5	10.1	5.5	7.2	0.1	1.4	6.2	5.9	3.7	1.6	▲4.7	5.1	0.5	▲16.3	6.3
社会消費品小売額伸び率(名目)	%	10.4	4.9	9.9	10.0	10.2	2.9	7.5	8.3	9.0	6.7	4.8	6.3	8.0	6.1	3.4	6.2
輸出入収支	億ドル	5,099.6	▲3.9	▲662.1	▲64.5	4,225.4	▲96.5	▲96.8	▲85.3	3,517.6	▲162.6	▲103.6	▲169.0	4,215.1	▲142.0	▲94.6	▲166.4
輸出伸び率	%	▲7.7	▲15.3	▲3.0	▲37.2	7.9	4.3	5.5	2.0	7.1	5.7	8.8	▲16.7	0.5	▲2.6	▲0.6	18.8
輸入伸び率	%	▲5.5	▲4.0	6.0	▲11.4	15.9	25.4	▲1.0	18.9	12.9	16.8	8.5	56.5	▲2.8	▲5.0	▲5.7	4.2

(注)前年比

工業生産は、一定規模以上の工業企業のみを対象とする。2011年1月には、一定規模以上の工業企業の最低基準をこれまでの本業の年間売上高500万元から2,000万元に引き上げた。

2011年1月以降、固定資産投資は500万元以上の投資プロジェクトを統計の対象とするが、農家を含まない。

2018年以降貿易データは、公表値が元建であったことから、輸出・輸入の伸び率は公表されている元建数値の伸び率、貿易収支は元建貿易収支の数値を人民銀行公表の期末為替レート(2018年12月末:6.8632、2019年12月末:7.0128)によりドル建てに修正したものである。

(出所)中国国家统计局、商務部、遼寧省統計局、吉林省統計局、黒龍江省統計局ウェブサイト、ならびに黒龍江日報、遼寧日報、吉林日報、人民銀行の資料より作成